

渋谷区からの大切なお知らせ

あなたが使用中の処方薬に、 飲み合わせの悪いお薬があります。

※このご案内は令和7年4月～令和8年3月分の診療報酬明細書(レセプト)を基に、
服薬中のお薬の飲み合わせが心配な方を対象にお送りしています。



併用禁忌とは・・・一緒に飲むと**危険**な薬の飲み合わせ

例えば…

「睡眠薬 (ベルソムラ)」と「抗菌薬 (クラリス)」
「心不全薬 (エンレスト)」と「降圧剤 (エナラプリル)」 の組み合わせなどです。

お薬の飲み合わせの危険性

飲み合わせの悪いお薬を飲んでしまうと、それぞれのお薬が作用しあい、お薬が効きすぎる、逆に効果が弱まってしまうなど、お薬の効果が十分に得られない可能性があります。



その他の危険性

サプリメントや食べ物・飲み物でも、お薬との組み合わせによって効果を妨げてしまうことがあります。また、心臓病や腎臓病などの持病がある方、妊娠中の方など、状況によっては使用できないお薬もあります。

今飲んでいるお薬や、習慣的な飲酒、喫煙、サプリメントの有無など
受診の際にしっかりと伝えることが重要です！



ご自身の判断による服用の中止はお止めいただくようお願いします。

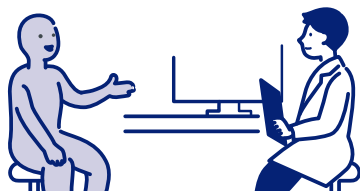
〈委託元〉
渋谷区役所 区民部 国民健康保険課 経理係
〒150-8010 東京都渋谷区宇田川町1-1
TEL 03-3463-1768 (平日 8:30～17:00)

〈委託先〉
株式会社データホライゾン
このお知らせに関するお問い合わせは
健康管理部 東京事務所:TEL0120-075-065(平日9:00～17:00)

併用禁忌を防ぐためには？

1

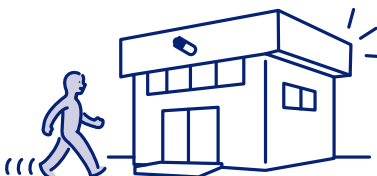
かかりつけ医を受診しましょう。



複数の医療機関にかかるとき等は、
医師に相談しましょう。

2

かかりつけ
薬局を
もちましょう。



いつもの薬局
(かかりつけ薬局)

3

お薬手帳を
利用しましょう。



お薬手帳は一冊にまとめて
管理しましょう。

お薬手帳

薬の服用履歴や、既往症などを記録できる手帳です。過去に使用した薬や、
現在使っている薬について確認することができ、薬の飲み合わせや重複もチェックできます。



お薬を安全に飲み続けるために、これからの通院のしかた、
お薬の飲み合わせの心配事など

相談してみませんか？

相談は
無料です！

およそ1時間

相談できます！

じっくりお話を伺い
あなたに合った
アドバイスを
します！



この通知を受け取った方を対象に

**渋谷区では、専門職による
健康相談を実施中！**

お問い合わせTEL 別紙申込書で申し込み

0120-075-065

(平日9:00~17:00)

(株)データホライゾン

この健康相談は渋谷区が
「(株)データホライゾン」に委託して実施しています。

申込期間

令和8年
10月16日(金)
まで

※詳しくは別紙をご確認ください。